

3D USER CONFERENCE

ASIA PACIFIC 2018

www.3d-userconference.com
CHINA | INDONESIA | JAPAN

時代を先取りする連携アプローチ

時代を先取りする連携アプローチ

技術の進歩はレーザーสキャンの世界に多大なる変化をもたらし、データ収集と処理の効率向上に挑んできました。地上型3Dレーザースキャナーは、従来のスキャンの限界を克服し、迅速で高精度のデータ取得、様々な用途に対して簡単に使用可能なデータの生成が期待できます。そしてその携帯性が意味するものは、スキャン対象物のサイズや場所にかかわらず、地上の対象物をデータ化できるということです。

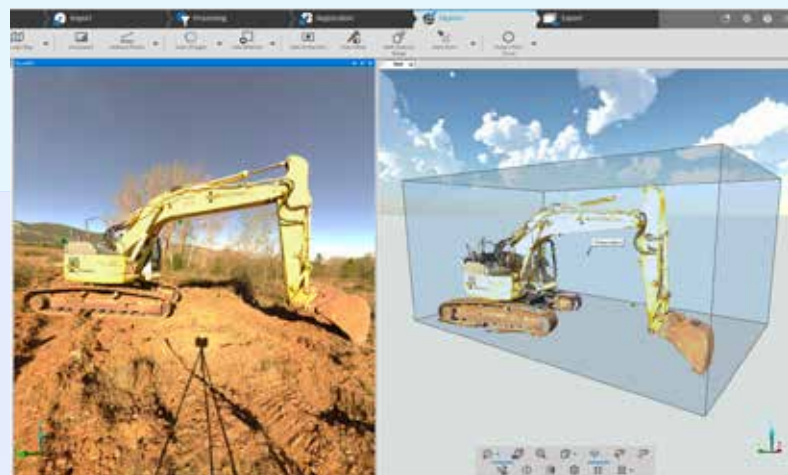
2013年の発足以来、FARO 3D User Conferenceは急速に成長し、建築、エンジニアリングや建設(AEC)、ファシリティマネジメント、遺跡調査のような様々な業界のための有数の法人向け3Dスキャンカンファレンスとなりました。

2018年のFARO 3D User Conferenceは、中国（広州）、日本（東京）、インドネシア（ジャカルタ）の3カ国で開催され、業界の専門家の方にとって、より参加しやすいものとなります。2018年度の本カンファレンスのテーマは「A Collaborative Approach to Keeping Ahead of the Curve（時代を先取りする連携アプローチ）」です。



3Dレーザースキャナーは、空間や構造の正確な計測において最も多く使われる技術の1つであり、業界の期待以上の進化を遂げています。建築、エンジニアリング、建設（AEC）業界、遺跡保存、測量、ファシリティマネジメントの分野で、高品質データの効率的な提供と意思決定のサポートが可能です。3Dレーザースキャナーの未来は、技術開発に沿った成長に支えられています。

FARO 3D User Conferenceでは、3Dデジタルドキュメント化に携わる方々が一堂に集まり、3Dレーザースキャンテクノロジーや3Dソリューション技術の可能性や未知なるポテンシャルについて考察します。本カンファレンスは、3Dレーザースキャンコミュニティにおけるさまざまな分野の専門家や研究者が集まり、積極的な対話と密接な交流を実現する場となっています。どうぞFARO 3D User Conferenceを価値あるビジネスリレーションシップの構築のためにお役立て下さい。皆様のご参加くださることで、FARO 3D User Conferenceは真の意味でConnecting 3D Communities（3Dコミュニティを繋ぐ）役割を果たします。



各セッションのトピックは、さまざまな業界におけるニーズにあう3Dスキャンソリューションについて考察します。業界の著名人や専門家による基調講演やセミナーが行われます。参加者は、技術プレゼンテーション、製品デモンストレーションに参加し、また専門家による業界の開発状況、最新トレンドや将来の展望に関しての価値ある洞察を通して、ケーススタディを共有することができます。FARO 3D User Conferenceは1年に1度のミーティングポイントであり、グローバルコミュニティから多くの参加を得ています。

2018年のFARO 3D User Conferenceでお会いしましょう。

参加する意義

FARO 3D User Conferenceは、アジア太平洋地域の3Dユーザーが一堂に集う交流の場です。

- 最新の3D製品とテクノロジーの展示
- 専門知識、使用例、ノウハウの共有
- ネットワーク作りの場を提供
- 直接交流する機会を提供
- 新しいビジネスの創出

参加対象者

以下の業界の経営幹部、役職者、スペシャリスト、エンジニア、コンサルタント。

- 建築
- エンジニアリング
- 建設・土木
- 文化遺産調査・保存
- ファシリティマネジメント
- 造船
- 測量



3D 展示会

当展示会では、3D分野に携わる国内外からの参加者に対して、各社の製品やサービスをアピールする場をご提供します。出展者すべての人が最新の使用例やソリューションに関する知識を得ることができます。また、3D関連製品やサービスを扱うプロバイダーとユーザーとの交流の場としてネットワークを拡大して頂きます。

ユニークな機会を提供

- 最新のテクノロジーや使用例に関する知識
- キーパーソンとのネットワーク作り
- サプライヤーと直接話す機会
- 現在の市場価格や市場ニーズに関する知識



業界ごとの有効な用途

建築、エンジニアリングと建設業 (AEC) 遺跡調査

レーザー scanner を使用してビルや建築現場の現状を、早く簡単に、かつ完璧に記録することができます。

- 掘削管理
- 歪み管理
- 外観検査
- 構造分析とメンテナンス
- 自由構造部位の検査
- 建築環境
- 建築過程のモニタリング

荒廃した歴史建造物の改築や施設の移転、保護といった修復、保存作業のための現状把握においてレーザー scanner は有効であり、次のようなことが可能です。

- 保存や修復の実例
- 3Dレーザー scanner
- ソフトウェアでの処理
- 効率的な3Dデジタル保存

ファシリティマネジメント

3Dレーザー scanner を使い、アセットマネジメント、ワークフローの最適化、設備状態の3Dデジタルドキュメント化や仮想的な管理が可能です。

- フィールド確認とレイアウト
- 建築モニタリング
- 安全法規コンプライアンス
- アセットマネジメント
- メンテナンスプロジェクト

テクノロジートラック (日本/インドネシア)

テクノロジートラックでは製品紹介に焦点をあてます。最新の技術や機能への理解を深めることで知識を深めていただけます。



登録のご案内

FARO 3D User Conference へのご参加は、下記のURLからインターネットでご登録できます。

参加費

広州 (中国) 2018年5月24日~25日 www.3d-userconference.com/registration/cn	有料*
東京 (日本) 2018年7月3日 www.3d-userconference.com/registration/jp	入場無料*
ジャカルタ (インドネシア) 2018年7月17日 www.3d-userconference.com/registration/ina	入場無料*

*お席に限りがございますのでご了承下さい。

カンファレンスへのご登録には、カンファレンスへの参加、展示会への入場、資料、昼食、飲み物が含まれます。



お問い合わせ

お問い合わせは下記までお願いします。

中国: +86.21.61917607
日本: +81.561.631411
インドネシア: +65.64991616

3Dカンファレンスに関して:
ご登録に関して:
展示会や講演に関して:

enquiry_ap3d@faro.com
registration_ap3d@faro.com
ap3d@faro.com